

中海、大橋川、宍道湖におけるアオコの確認について（第1報）

状 況 平成23年8月25日（木）
平成23年8月19日より国土交通省の河川パトロールにおいて、大橋川及び宍道湖でアオコを確認していましたが、8月25日に中海、大橋川、宍道湖の広範囲でアオコを確認しました。

発 生 範 囲 中海、大橋川、宍道湖

発 生 種 ミクロキスティス

今 後 の 対 応 引き続き、国土交通省において状況の確認を行うとともに、水質調査を実施します。

河川パトロールによるアオコの確認状況については、下記URL（出雲河川事務所のHP）からご覧になれます。

http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/15_hoka/15_hoka_aoko.html

提供先

島根県政記者会、米子市政記者クラブ、松江市政記者クラブ、出雲市政記者クラブ

問い合わせ先

斐伊川水系水質汚濁防止連絡協議会

事務局：国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所 水環境課

（担当） 水環境課長 伊藤 ^{いとう} ^{たけし} 健（内線371）

電話 0853-20-1763

□アオコの発生範囲

別図のとおり

□アオコ発生の原因

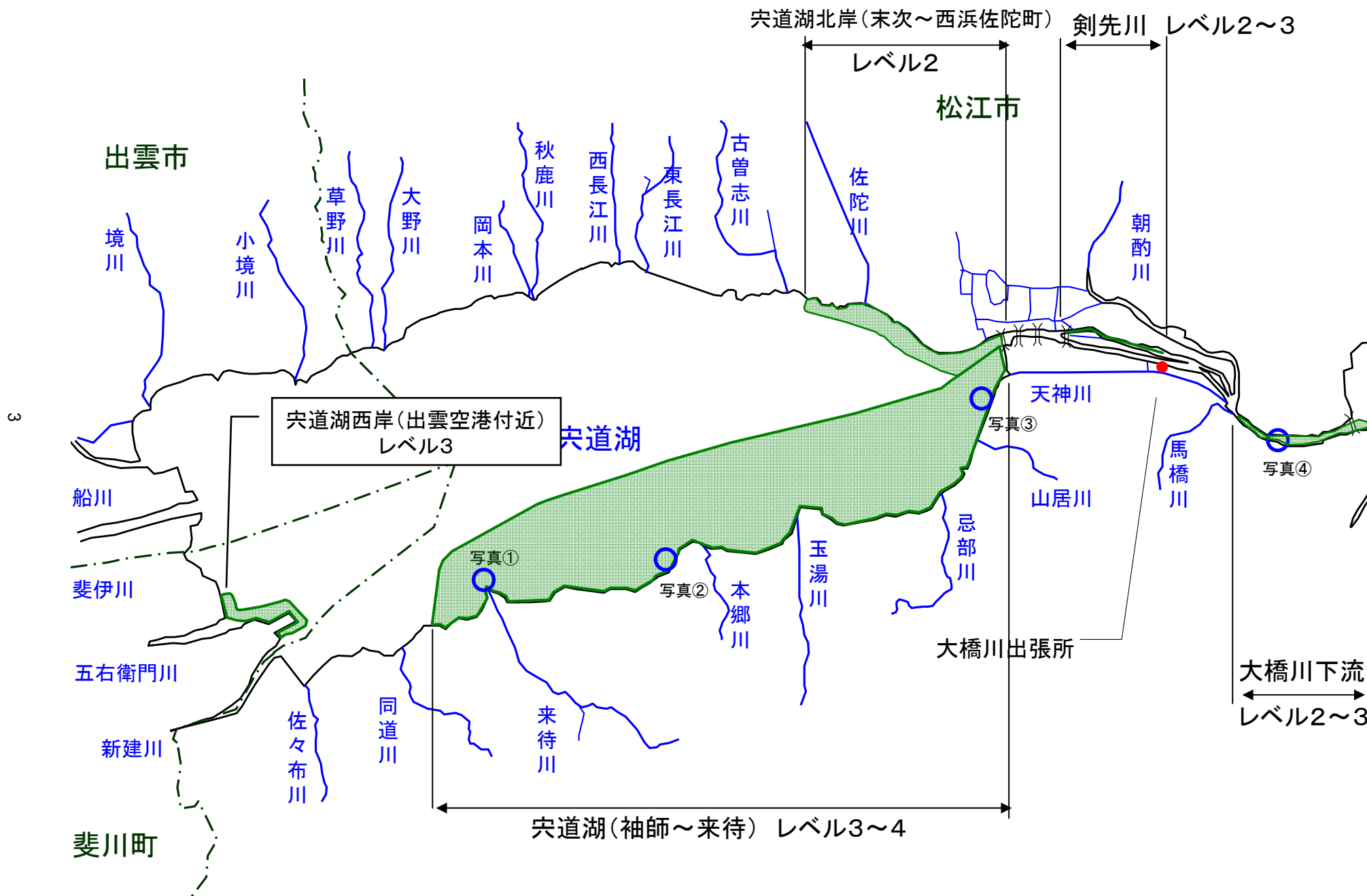
アオコの原因種であるミクロキスティスは淡水性で、宍道湖においては過去何度か発生していますが、基本的には塩分濃度が低い箇所が増殖します。

今回のアオコの発生原因については、5月11日の大雨以降、宍道湖内の塩分濃度が低く推移していたことと、湖水水温の上昇や日射量がアオコ発生の条件に適合していたものと考えられます。

宍道湖 アオコ発生範囲【平成23年8月25日実施】

○ : 写真撮影地点

別 図





写真①



宍道湖南岸(松江市宍道町東来待)



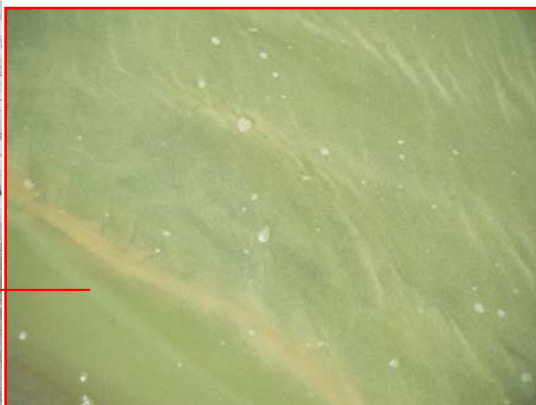
写真②



宍道湖南岸(松江市玉湯町林)



写真③



宍道湖東岸(松江市袖師町)



写真④



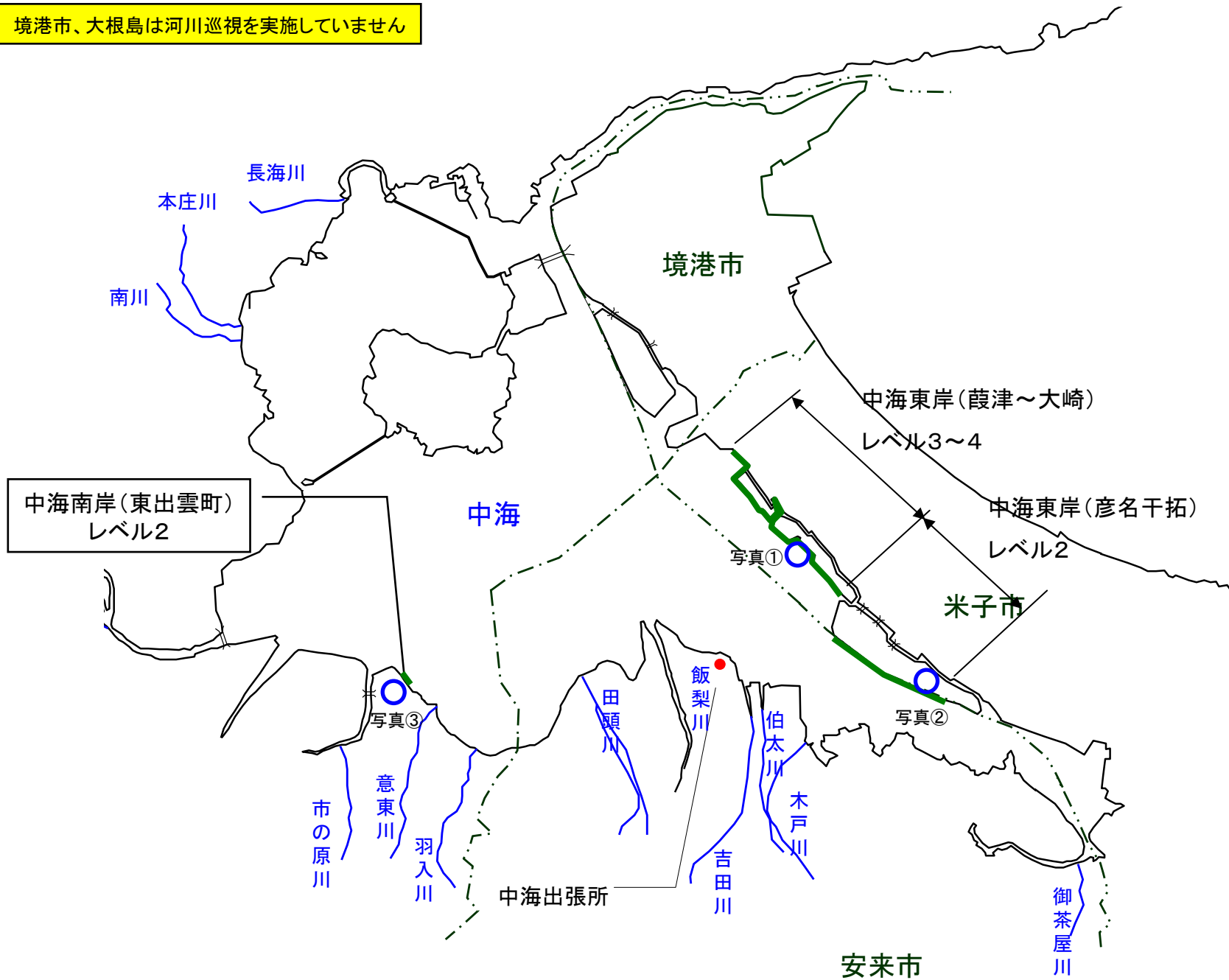
大橋川右岸(松江市竹矢町)

中海 アオコ確認箇所【平成23年8月25日実施】

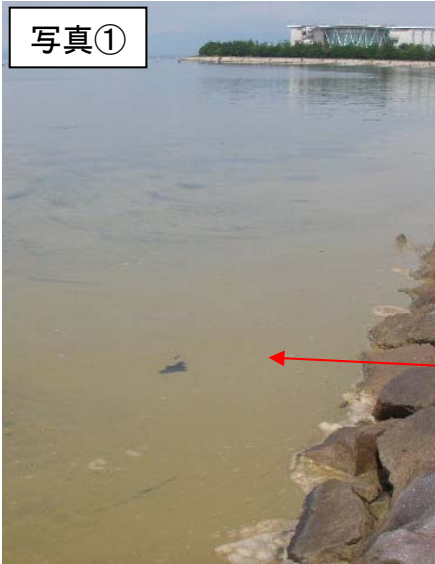
○ : 写真撮影地点

境港市、大根島は河川巡視を実施していません

5



写真①



中海東岸(米子市大崎)



写真②



中海東岸(彦名干拓)



写真③



中海南岸(松江市東出雲町 意東港)

